

高田屋嘉兵衛の故郷を訪ねる

白い帆を立て碧い海を目指し、商売で財をなしたばかりでなく

地域貢献に心血を注ぎ、日露の友好を成し遂げた

江戸時代を代表する偉人・高田屋嘉兵衛のふるさと、小豆島の島影を望む静かな港町、都志へ。

高田屋嘉兵衛翁顕彰会の理事長・高田耕作さんの案内で、嘉兵衛ゆかりの地を訪ねてみた。



高田耕作さん
(高田屋嘉兵衛翁顕彰会理事長)

兵衛の功績に正五位を追贈したことを記念し、大正4年に地元の有志により建てられた碑です。高さは6.4メートル、幅は約3メートルあって、このタイプの石碑では日本で一番大きいのではないかと言われています」と高田さん。石は香川の銘石、庵治石。船の下に吊つて持つてきたとのこと。

嘉兵衛が屋敷を建てたのは30歳の頃。543坪もの広さがあり、広場となつている一角はほんの一部。嘉

兵衛は6人兄弟で、それぞれ船頭や商人として嘉兵衛の商売のサポートをしていたが、高田さん曰く「人だけ船が苦手な弟がいまして。その善兵衛がこの屋敷を守つていて、高田さんが指さす肖像画に、深い畏敬の念とともに親しみもこみ上げてきた。

かつては船乗りが命がけで渡つた海を、ひらりと橋でまたいで淡路島へ。嘉兵衛のふるさと、旧五色町の中心、都志へは、神戸から1時間ほどドライブ。

洲本市役所五色庁舎(旧五色町役場)で高田さんと待ち合わせ。高田さんはこの地の生んだ偉人、高田屋嘉兵衛の功績を伝えるべく、文献の整理や函館との交流など幅広く活躍している。家系を辿ると、その源はやがて嘉兵衛の血筋と重なるとか。では早速、嘉兵衛の屋敷跡へ。

屋敷の跡地には、10年ほど前まで長屋門の一部が残つてたそうだが、今は地元の寄付で高田屋嘉兵衛翁記念館が建設され、嘉兵衛の偉業を伝えている。

庁舎のとなりの広場に立つ大きな石碑。「明治44年、明治政府が嘉



高田屋嘉兵衛翁記念館



嘉兵衛邸跡～生誕の地と顕彰碑～



高田屋嘉兵衛翁記念館

記念館から約1キロの、緑の丘。温泉や宿泊も楽しめる高田屋嘉兵衛公園。ウエルネスパーク五色へ。園内の高田屋顕彰館・歴史文化資料館は、1/2スケールの辰悦丸（嘉兵衛の船）など迫力ある展示で、嘉兵衛の功績を伝える施設。

1811年、ロシアのゴローニン艦長を抑留するゴローニン事件が発生。「嘉兵衛はたまたま航海していたら報復として捕らえられ、ロシアへ抑留されたのです」と高田さんしかし、嘉兵衛は交渉相手のリコルドを誠心誠意説得した。「嘉兵衛は日露お互いのメンツを立てる方法で、この問題を平和裡に解決しました。一商人が国家的な問題を解決したことには大きな意味があるのです」という高田さんの解説に、「真に正しき事はいずれの国においても正きものと認められる」という嘉兵衛の言葉の重みを感じる。

外に出ると、さわやかな公園の一角に日露友好の碑が。土台は国後島の石。嘉兵衛とゴローニンの像はロシア製。日露友好の証として、この像のまわりに代々のロシア大使が記念植樹をしている。「嘉兵衛とゴローニンは交換された人質同士で、実際にこのように一緒に立ったかどうかわかりませんが、日露の友好に大きな貢献をしたことは間違いないありません。嘉兵衛が捕らえられたカムチャツカでは、自然公園の山のひとつをカヘエ山と命名したそうです」と

高田さんも石碑を見つめる。

嘉兵衛の名を全国に知らしめたのは、司馬遼太郎の小説『菜の花の沖』。嘉兵衛の生涯を描いた物語は後にドラマ化されたが、そのセットも公園に展示され、雰囲気を出している。

公園の丘に建つ羽田孜元総理揮毫の「高田屋嘉兵衛翁此の地に眠る」の石碑から少し下りた海を眺める斜面で、嘉兵衛は永い眠りについている。ちいさな墓標は、偉人のそれとは思えないくらい質素と感じたが、「このあたりは両墓制です。これは埋葬



日露友好の像
(高田屋嘉兵衛公園)



高田屋顕彰館・歴史文化資料館



嘉兵衛翁埋葬墓地



嘉兵衛の墓碑

す」。
高田屋嘉兵衛公園 ウエルネスパーク五色の丘の麓、小道を少し入ったところに嘉兵衛の参詣墓は佇んでいます。墓地の中でもひときわ古そな五輪塔が江戸時代に建てられた嘉兵衛の墓。その近くに1999年、嘉兵衛生誕230年を記念して地元の人たちが建てた



都志八幡神社

嘉兵衛ゆかりの都志の街では、菜の花が潮風にゆれていた。
 人たちに今でも嘉兵衛は広く親しまれ、深く愛されているのですよ。』と高田さん。『ですから、地元

は港の防波堤改修や、灌漑用水の整備など故郷の発展に尽くしました』と高田さん。

神恩に報いるため建てた神社の隨身門が、今でも残っています。『嘉兵衛が帰郷後、この

が自分が生まれ育ったこの都志の地に戻ってきたのは50歳の時。晩年は兄の解放とロシア人の帰国の無捕らえられたとき、弟の嘉蔵が『ここで兄の解放とロシア人の帰国の無事を願った。嘉兵衛が帰郷後、この

墓標は威風堂々としている。

高田屋嘉兵衛翁の墓地
洲本市五色町都志大宮63

都志八幡神社
入館料 大人500円 中学生200円

高田屋翁顕彰館・歴史文化資料館
洲本市五色町都志1-1087
(高田屋嘉兵衛公園 ウエルネスパーク五色内)
0799-333-0504

開館時間 10時～17時
休館日 不定休
入館料 大人500円 中学生300円

高田屋翁顕彰館・歴史文化資料館
洲本市五色町都志1-1087
(高田屋嘉兵衛公園 ウエルネスパーク五色内)
0799-333-0504

開館時間 10時～17時
休館日 不定休
入館料 大人500円 中学生300円

高田屋翁顕彰館・歴史文化資料館
洲本市五色町都志2-41
0799-333-0464

■車で
津名宮→Cまで神戸から約45分、
津名宮→Cから五色庁舎まで約20分
(五色庁舎前)へ約75分

■バスで
三宮バスターミナルから五色バスターミナル
(高田屋翁顕彰館)へ約75分

嘉兵衛ゆかりの里へは…



淡路島国営明石海峡公園
 チューリップアイランドパーティ 2008
 4月5日(土)~4月20日(日)



海を望む公園で
 一面のチューリップ
 大花壇

淡路島国営明石海峡公園は、2000年に開催された「淡路花博ジャパンフローラ」の会場であり、年間を通して四季折々の花々に出会うことができる。特に、春の、チューリップやムスカリなどの球根植物が織りなす一面の花壇は圧巻。海に面した公園内では、いたるところで海が望め、滑り台などの大型遊具、広い芝生、スワンボートなど、子ども連れや家族で楽しむことができる。

「チューリップアイランドパーティ」期間中は、オランダ風車やピッゲストリートオルガン、巨大なオランダ木靴などが登場。オランダ民族衣装を着ての記念撮影や、手回しオルガン演奏などの体験、土日には、様々なステージイベントが開催される。

4月5日には、神戸淡路鳴門自動車道全通10周年を記念して、約1000発の花火が打ち上げられる。



information

● 開園時間

4/1~8/31 9:30~18:00

(9/1~10/31は17:00、11/1~2/29は16:30、3/1~3/31は17:00閉園)

● 休園日

12/31~1/1 2月の第1月曜日及びその翌日

● 入園料

一般400円 小中生80円 年間パスポート 一般4000円 小中生800円

6歳未満は入園無料 夢舞台温室とのセット券もあります

● 駐車料

普通車500円 大型車1600円 二輪車100円

● アクセス

高速バス、路線バス「淡路夢舞台前」より徒歩約1分

●問い合わせ

明石海峡公園管理センター

☎ 0799-72-2000

<http://www.kkr.mlit.go.jp/akashi/>

ようこそ花と緑の楽園へ

桜の展望広場、奇跡の星の植物館、百段苑、
あわじ花さじき…

毎日が花まつり

淡路インターチェンジの西に広がる県立淡路島公園。桜の花見に人気が高い展望広場は、ソメイヨシノ、薄緑色の花が咲くサトザクラ、ウン、八重咲きのサトザクラ、カンザンなどが咲き乱れる。

展望広場から車で15分ほどの所にある淡路夢舞台は、広大な敷地内に国際会議場、ホテル、レストラン、公園、散歩道、花壇などが点在し、四季折々の花々に包まれる。夢舞台温室「奇跡の星の植物館」では、熱帯植物から温帯植物、シダ類までが二つ屋根の下に展示。5月11日までは、フランスフラワーショーを開催。「マリー・アントワネットの庭」をテーマに、彼女が愛したスミレやハーブ、バラが咲き誇る香りの庭、彼女の隠れ家プチトリアノンの庭を再現する。

その他にも、100の花壇が連なった「百段苑」、そして、ガーデニングのモデルとなるプロムナードガーデンなど見応え充分。また、淡路島北部の丘陵地を四季折々の花々が織りなす「あわじ花さじき」は必見。



展望広場



展望広場



奇跡の星の植物館



あわじ花さしき



百段苑

information

- 開館時間
10:00～18:00(最終入館は17:30)
- 休館日
第2木曜日(5月は無休)
- 入館料
シルバー(65歳以上) 一般 300円・団体240円
大人 一般 600円・団体 480円
高校生 一般 360円・団体 290円
中学生 一般 300円・団体 240円
小学生 一般 180円・団体 140円

※団体は20名以上

※県内在住、在学の小・中学生はコロロンカードの提示により無料。

※淡路島国富明石海峡公園とのセット券もあります。
淡路島夢舞台温室「奇跡の星の植物館」

〒656-2306

兵庫県淡路市夢舞台4番地

TEL0799-74-1200 FAX0799-74-1201

<http://www.kisekinohoshi.jp>

淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」

マリー・アントワネットの庭 5月11日(日)まで

part1

4月6日(日)まで

ライラックをはじめ春の花木や香りの植物で彩る香りの庭。ペルサイユの貴族たちが愛した動物的なムスクの香りより、スミレやハーブ、バラの香りが好きだったマリー・アントワネットをイメージさせる香りの庭です。

part2

4月12日(土)～5月11日(日)

マリー・アントワネットの隠れ家「プチトリアノン」の庭を再現します。ラベンダー、ローズマリー、アスチルベ、ジキタリス等ハーブと宿根草とライラック、そしてバラ「プチトリアノン」が咲く可愛い庭です。

その他

花の都ハリのおしゃれなコソテナガーデン

4月6日(日)まで

ペルサイユ宮殿の人々と花

4月12日(土)～5月11日(日)

節句の庭 ひな祭り

4月6日(日)まで

アロマセラピーカラオケ教室 春の寄せ植え教室

期間中毎週土曜日

4月29日火・祝、5月3日(土)

オペラ、子供ミュージカル

5月3日(土)～5日(月祝)



ウェスティン ホテル淡路

天空のリラクゼーションスペース



「淡路に泊まる」

兵庫県淡路市夢舞台2番地
TEL.0799-74-1111
<http://www.westin-awaji.com>



「プチ・ボヤージュ シャンパニユ&ワインフェア」

4つのレストラン&バーで楽しむ、9つのシャンパニユ&ワイン

ソムリエが「造り手のこだわり」「料理を引き立てる味わい」を大切にセレクトした希少なアイテムをグラスでじっくりと味わう、自由な幸福に酔う優雅なひととき。

お好きなお飲み物に、一口サイズのオードブル“ピンチヨス”が付いたアペリティフセットや抽選でホテル宿泊券などのプレゼントが当たる「プチ・ボヤージュ ラリーキャンペーン」もあり、フェアを存分に楽しめる。チェックイン後のアペリティフ、ご夕食のお料理とともに、お休み前のひとときに、様々なシチュエーションから広がる自由自在な小さな旅がここから始まります。

■期間 4月1日(火)～5月31日(土)

- レストラン&バー ●2F ファンダイニング「コッコラーレ」 ブッフェエリア
※スペシャリティ・鉄板焼きコーナーは対象外。
- 2F ロビーラウンジ「ルッチャヨ」
- 3F 日本料理「はなの」
- 3F メインバー「チエンテリーノ」
「ルッチャヨ」「チエンテリーノ」では、お好きなお飲み物と一緒に6種のピンチヨスがお楽しみいただけるアペリティフセットをご用意しております。
※ピンチヨス…一口サイズのオードブル

■シャンパニユ&ワイン

●シャンパニユ 2種

- ヴーヴ クリコ ポンサルダン ブリュット
モエ エ シャンドン ブリュット アンペリアル 各¥1,400
- 白ワイン 3種
2007 ピルヤラ シャルドネ ¥700
2006 フルコニユ アリゴテ ドメーヌ ラモネ ¥1,200
2006 ブイ フュイセ ヴィエイユ ヴィーニュ
ドメーヌ コルディエ ¥1,800

※ご提供するシャンパニユ&ワインは、入荷事情により変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※料金には税金・サービス料が含まれております。

花と緑の楽園・淡路島の旅を、さらに思い出深いものに。日本国内屈指のロケーション、多彩なサービスで優雅なひとときを演出する。瀬戸内海の彼方に広がる神戸、大阪の街並み、花々に彩られた公園、安藤忠雄氏設計のスケールの大きな幾何学建築が目の前に広がる。あたかも雲の上で眠っているかのような「ヘブンリーベッド」が、全室に設けられ、まさに天空のリラクゼーションスペースがここに。古くから「御食国(みけつくに)」と呼ばれ、朝廷に食材を献上してきた淡路島。館内のレストランでは、淡路が誇る食材を和食・洋食のどちらでも楽しめる。スパ&フィットネス、エステサロン、リラクゼーションなど一流のリゾートライフでおもてなし。4月1日(火)から5月31日(土)まで、4つのレストラン&バーで、9つのワイン&シャンパニユが楽しめる「プチ・ボヤージュ シャンパニユ&ワインフェア」を開催。



全室ヘブンリーベッド、全室オーシャンビュー&バルコニー付



4月1日より、シャンパニユ&ワインフェアがスタート



太陽の光が差し込むロビー



「淡路に泊まる」宿

ホテル ニューアワジ

ここだけでさまざまな湯めぐりが楽しめる

洲本市古茂江海岸
TEL.0799-23-2200
<http://www.newawaji.com>



海をのぞむ「畠田の湯」



晴れた日にはこの景色が



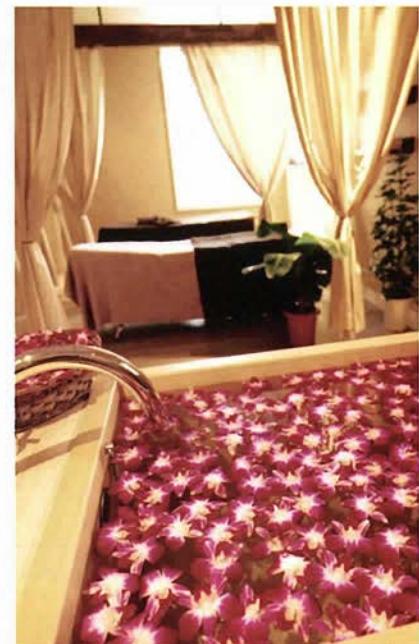
庭園風露天風呂



ホテルニューアワジの各部屋から海が見える



眺めの良いロビーラウンジ



トリートメントスパ・こもえのフラワーバス

ホテルニューアワジと、姉妹館である「淡路夢泉景」の間にあるスパテラス「水月」は、天然の恵み・温泉を味わいつくす、新しいタイプのリゾート空間。「淡路棚田の湯」の海に向かってせり出した三段の湯船は、淡路島の棚田をイメージ。潮風を感じながら、淡路の名湯・洲本温泉、自家泉源の赤湯・古茂江温泉、竹炭の湯の3つの湯めぐりを。

高級自然派化粧品を使ったメニューなど、リラクゼーションスペース「トリートメントスパ こもえ」、軽い夜食メニューから本格コースまで、淡路産の食材をおしゃれな空間で楽しめるバー&ダイニングや、フレッシュジュースバーといった魅力的な施設も備えている。

東に位置するお宿ならでは、宿泊した翌朝、海から昇る朝陽も楽しみ。

ホテルニューアワジは、全室から海が見え、紀淡海峡の大パノラマをのぞむことができる。屋上には、貸し切り露天風呂、足湯処があり「海上50メートルの夢の空間」は最高。いくつもの湯めぐりを。



春の島の恵みをちりばめた特選料理



特別フロア「里楽」



新鮮な魚介を中心としたお料理

淡路夢泉景

朝日に包まれ、自家泉源「古茂江温泉」が涌く宿



昇る朝日を望む展望露天風呂

館内に入るとすぐ、ロビーラウンジの天井まで広がる大きな窓から、絵画のような海景が迎えてくれる。チェックインを済ませたら、すぐ目前の古茂江海岸に散策に出かける人も。

湯賓閣「天宮の雫」の上層部分は展望露天風呂。雄大な海景を眼下に、空が映り込んだ湯に浸かる。地上部分は、波打ち際にある野趣あふれる露天風呂で、潮騒を近くで聞きながらの入浴に心まで豊かに。このお宿は、洲本温泉のほかに、ここでしか湧かない独自の古茂江温泉があるので、ふたつの温泉を楽しんでほしい。

露天風呂つき個室などがある特別フロア「里楽」では、お部屋で海を望みながらのお食事など、プライベートな要望も可能。



「淡路に泊まる」宿

洲本市古茂江海岸
TEL.0799-22-0035
<http://www.newawaji.com/yumesenkei/>



モダンな洋室(写真はスイートルーム)



刻々と変わる風景を前にした露天風呂



大鳴門橋をのぞむ岬の高台にあるヒーリングリゾート。

全室オーシャンビューの、抜群のロケーションの中、洋室、和室のほか、露天風呂付き客室や、潮風がさわやかなテラス付き客室など、さまざまなタイプのお部屋を選ぶことができる。貸し切り温泉露天風呂「PRIVATE GAZEBO」は、家族や友人、あなたの大切な人と、完全にプライベートな空間の中、自分たちだけのお風呂と景色が独占できる贅沢な露天風呂。湯上がりには、和モダンのおしゃれな休憩場所「ガゼボスペース」で、心ゆくまでくつろいでほしい。

直営レストランでは、日本料理、本格欧風料理など、多彩なメニューがそろう。「昼膳プラン」など、お食事と入浴の日帰りプランもある。



「淡路に泊まる」宿

南あわじ市阿万吹上

TEL.0799-55-2500

<http://www.newawaji.com/plaza/>

プラザ淡路島

お好きなタイプのお部屋を選んで、海と温泉を満喫



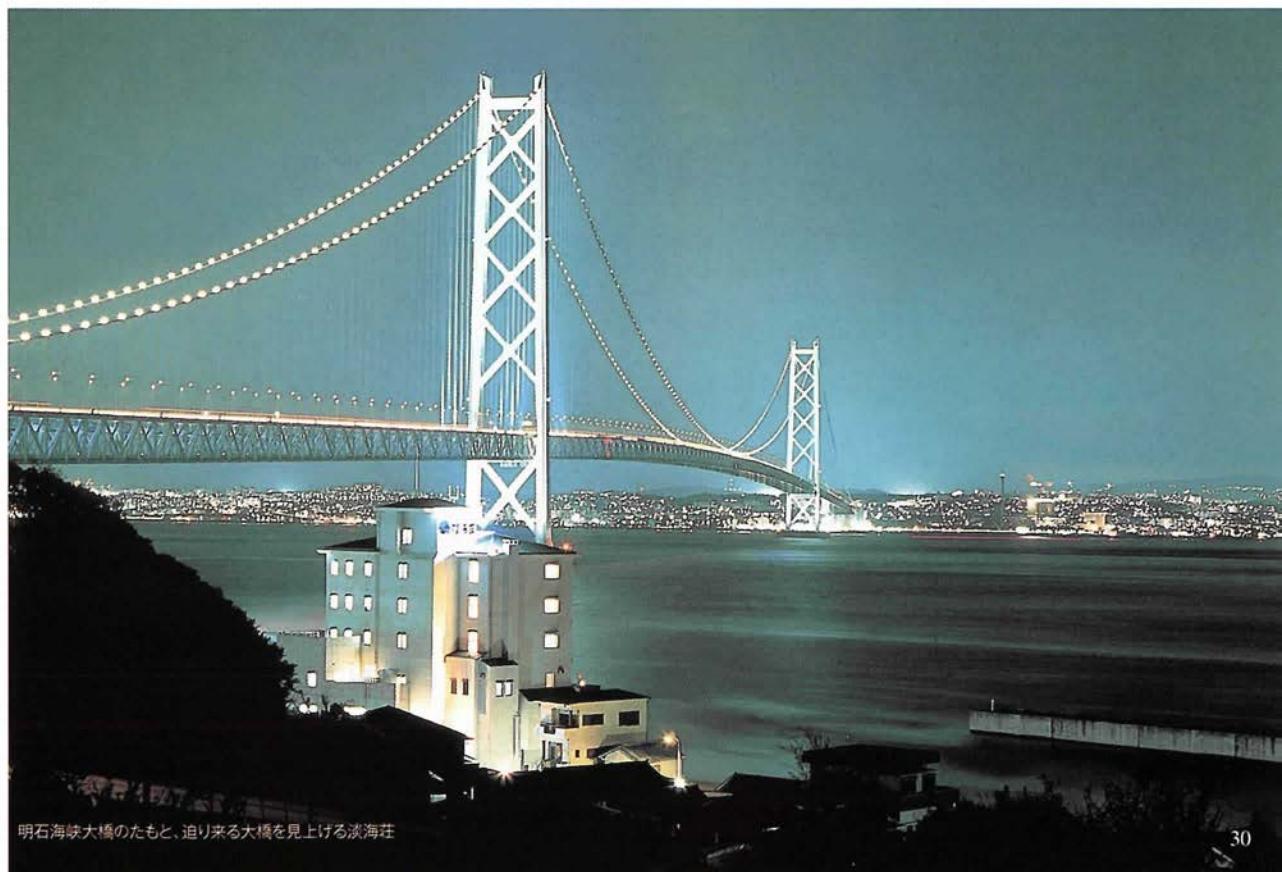
貸し切り露天風呂「PRIVATE GAZEBO」



淡海荘

海峡に架かる雄麗な大橋が迫り来る絶景

淡路市岩屋3559-4
TEL.0799-72-4111
<http://www.tankaiso.co.jp>



明石海峡大橋のたもと、迫り来る大橋を見上ける淡海荘



客室の窓からも海が広がる



こんな風景が広がることも



海をのぞんで湯船に浸かる…至福のとき

明石海峡大橋のたもと、海に面した最高のロケーションの宿・淡海荘。島の北端に位置し、海をへだてて神戸のまちが見える。

温泉は、天然ラジウム泉。湯船から、海をのぞむ大きな窓が広がり、波の音、ときおり船の汽笛が聞こえる。時間を忘れ、身心ともに、自然によって癒やされていくという実感がわく。夜が更けると、美しいイルミネーションが輝く大橋が浮かび上がる。

潮の香りのする宿でいただく、イセエビ、タイ、ヒラメといった近海の魚介を中心としたお料理はまた格別。板前が腕によりをかけ、旬の旨さをさらにおいしくする。淡路産のハモ、トラフグといった、季節の味もうれしい。

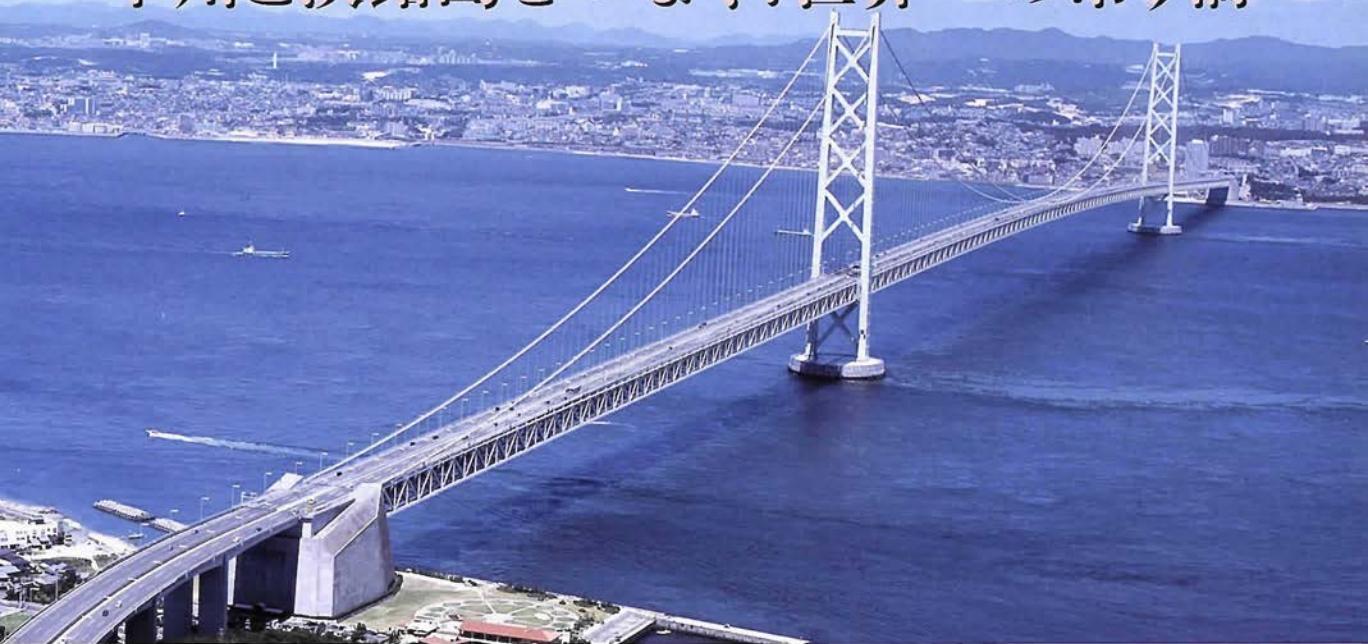
日帰りの入浴や、お食事だけといった利用も可能とのこと、ぜひお問い合わせを。



とれたての魚介の豪快な舟盛り

世界一の吊り橋・明石海峡大橋が開通10周年

本州と淡路島をつなぐ、世界一の吊り橋



本州と淡路島をつなぐ夢の架け橋「明石海峡大橋」が開通して、今春で10年目を迎える。橋長3,911mの世界最長の吊り橋は勇壮そのもの。黄昏時には、美しいイルミネーションをまとい、幻想的な光景に。赤、緑、青、3個の無電極ランプが一組となつた1,084組もの照明がとりつけられ、虹の架け橋を演出する。

神戸から明石海峡大橋を渡った淡路SAからは、明石海峡大橋の勇壮な景観を間近で眺められることから「橋のみえる丘」と名付けられ、レストラン・ブーツコート・売店・道路案内所・展望テラスなどがそろい、ドライバーの憩いのスペースとなっている。ご当地ならではの土産の品数も豊富で、見ているだけで時を忘れそう。

上り線には淡路島内の新鮮な野菜等を安価な価格で提供する「淡路とれたてやさい直売所」(土・日・祝)がお店し、古くから食の宝庫「御食国」と言われてきた淡路の名産が販売され、多くの人で賑わう。下り線には「大観覧車」もあり、空中散歩!を楽しむことが出来る。

淡路サービスエリア

- 上り 売店(営業時間 8:00~21:00)
レストランロイヤル(営業時間 8:00~21:00)
フードコート(24時間営業)
案内所 ☎0799-72-4608
ガソリンスタンド(営業時間 8:00~25:00)
- 下り 売店(営業時間 8:00~21:00)
レストランロイヤル(営業時間 8:00~21:00)
フードコート(24時間営業)
案内所 ☎0799-72-4715
ガソリンスタンド(営業時間 8:00~22:00)

淡路玉ねぎ丸ごとカレー



全国有数の玉ねぎの産地として知られる淡路島、淡路産玉ねぎの旨味をじっくり煮込んで仕上げた。美味しいカレーを作るには欠かせない玉ねぎと上質な国産牛肉を使用。ぜひご賞味を。(下り線ロイヤルで販売)



淡路とれたてやさい直売所

土・日・祝は、淡路サービスエリア(上り)に野菜直売所が設けられる。淡路市の温暖な気候の下で作られた、新鮮な野菜を農家からの直送で販売。

INFORMATION

- 営業時間 10:00 ~ 17:00

※天候、季節により変更する場合があります

大観覧車

淡路サービスエリア(下りSA)にある大観覧車は、明石海峡大橋や神戸の港、空港まで見渡せる全高65メートルの絶景ポイント。1周約12分の空中散歩を楽しむことができる。

夜は、明石海峡大橋のライトアップや対岸に広がる神戸の美しい夜景を一望できる。

INFORMATION

- 営業時間 9:00~21:00(年中無休)(チケット販売は20:30まで)
- ※季節・曜日・天候・その他の理由により予告なしに変更する場合があります。
- 問い合わせ 泉陽興業(株) 淡路SA営業所 ☎0799-72-5461



【淡路サービスエリア大観覧車 利用料金】

券の種類	料金(1名様)	備考
一般券	¥600	
一般団体券(20名以上)	¥480	
学生団体券(20名以上)	¥360	学校行事証明書を提出して下さい
身障者券(付添1名まで)	¥300	身体障害者手帳を提示して下さい

券の種類	料金	備考
5名セット券	¥2,500	1キャビン(乗籠)へ5名同時にご乗車して下さい
6名セット券	¥3,000	1キャビン(乗籠)へ6名同時にご乗車して下さい

神戸淡路鳴門自動車道全通10周年イベント

実施時期	項目・内容	実施場所
4月5日(土) (同時に「お客様感謝デーin 淡路SA」を開催)	記念事業オープニングセレモニー	淡路SA(下り線)
4月5日(土)	10周年記念フォーラム	淡路夢舞台 国際会議場メインホール
4月5日(土) ・6日(日)	あわじミュージックジャンボリー2008※ (ポビュラー・ジャズのアマチュアバンドが参加する音楽祭) 〔出演者の募集は終了、当日の観覧は自由〕	淡路夢舞台 野外劇場
4月19日(土) ・20日(日)	明石海峡大橋淡路側塔頂体験ツアー (道の駅あわじ~明石海峡大橋の淡路側主塔の塔頂体験)	明石海峡大橋 (道の駅あわじ)
5月17日(土) ・18日(日)	大鳴門橋うず潮ウォーク〔3月下旬募集開始〕 (道の駅うずしお(淡路側)から管理路をウォーク)	大鳴門橋 (道の駅うずしお)
6月7日(土) ・8日(日)	大鳴門橋探検ツアー〔今後、募集予定〕 (鳴門側橋台で橋に関するビデオを鑑賞後、管理路をウォーク)	大鳴門橋 (鳴門市側)

※あわじミュージックジャンボリー2008

神戸淡路鳴門自動車道全通10周年を記念して自然がいっぱいの淡路島夢舞台を会場に開催する「がんばってきた大人のための野外音楽交流祭」です。ジャズ、ロック、フォーク、カントリーなど様々なジャンルの社会人で構成するアマチュアグループが出演し、交流を深めます。

INFORMATION

- 開催日 4月5日(土)、6日(日)
午前10時30分
- 問い合わせ ☎0799-24-2001
財団法人淡路21世紀協会

淡路島おでかけスポット



パルシェ 香りの館・香りの湯

ショッピングに、お食事に、温泉に…
香りとハーブをめぐる体験館



■香りの館 [営]9:00~17:00

☎0799-85-1162

■香りの湯 [営]11:00~22:00(最終受付21:00)

[入浴料]大人(12才以上) 600円

小人(3才以上) 300円

☎0799-85-1126

[休館日]4/1(火)・5月は無休 [P]完備

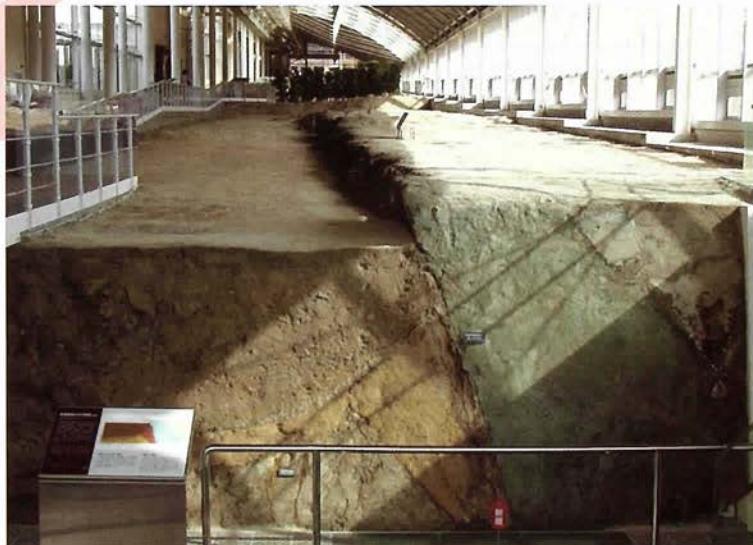
「香りの湯」には、『美人湯』
といわれる淡路島一宮温泉が涌
き、大浴場や展望風呂、香りの
湯、ジャグジー風呂などでゆつ
くり温泉が楽しめる。園内には
ほかにも、淡路の食材をふんだ
んに使ったフレンチレストラン、
上品な和食処がある。一日
中いても楽しい、香りの一大ス
ポット。

緑に囲まれ、旧一宮町を見わ
たす高台にある、三角屋根の
「パルシェ」は、線香の生産
が、全国1位のシェアを誇る一
宮町にちなみ、香りに関するこ
とを楽しく体験できる「香りの
館」。館内の展示は、世界最古

ショッピングに、お食事に、温泉に…
香りとハーブをめぐる体験館

北淡震災記念公園

断層をありのままに保存、展示
大きな自然の教材に



地震で現れた国指定天然記念物・野島断層を、ありのままに保存・展示している公園。大型パネル模型モニターや、ミニシアターなど、さまざまな角度から断層を解説する。体験コーナ

ーでは、兵庫県南部地震の震度7の揺れを体感できる。また3月20日には、地震のしくみを3Dなどでわかりやすく解説した「活断層ラボ」がオーブンした。

■北淡震災記念公園

【営】9:00~17:00、レストランさくら:11:00~15:00

【入館料】大人500円、中高生300円、小学生250円

【休館日】無休(年末に臨時休館あり) [P]200台

☎0799-82-3020



神戸市内から淡路島へのお出かけルート



●高速バス

- ・三宮バスターミナル（M-INT神戸1階）から
1時間に1本程度運行／片道約1時間
- ・JR舞子駅、山陽舞子公園駅より徒歩5分
「高速舞子バス停」より1時間に3~4本運行／片道約20分



■問い合わせ

本四海峡バス予約センター
(受付9:00~18:00)

☎0799-24-3866

☎0799-62-1816

JR三ノ宮バスチケットセンター

☎078-262-9035

●フェリー

- ・明石港~岩屋港「たこフェリー」で約20分（片道320円）
- ・明石港~岩屋港 高速艇「ジェノバライン」で約13分（片道400円）
- ※たこフェリーは車での乗船も可能



■問い合わせ

たこフェリー予約センター
(受付9:00~17:00/日祝休)

☎078-911-2622

ジェノバライン（明石）

☎078-918-2411